本部紹介
産業ソリューション事業グループ
産業ビジネス開発第１本部

CTC
Challenging Tomorrow's Changes

本部長メッセージ



産業ソリューション事業グループ
産業ビジネス開発第１本部
本部長　八島　輝幸

技術革新のスピードが速い中、一緒にスキルを高めてIT業界をリードしていける会社です。

CTCは常に変化するテクノロジーの中で、お客様に価値あるソリューションを提供し続けることを使命としています。

私たちはお客様と共に成長し、これからの未来を一緒に作り上げていきたいと思っています。その実現には、新しい挑戦に果敢に立ち向かう姿勢が欠かせません。

メンバーの柔軟性と創造性を大切にし、個々の成長を通じて組織が成長することで、高く困難な目標に対しても結果を出し続けられると考えています。

私たちとともに、テクノロジーの力で一緒に未来を築いて行きましょう。

産業ビジネス開発第１本部の組織構成

産業ビジネス開発第１本部

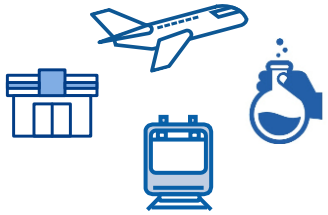
社員数： 320名

顧客領域	航空、総合商社、製薬、小売、運輸、鉄鋼、鉄道、製造などの企業を担当
ビジネスモデル	保守運用サービス：約17.5% 開発・SI：約82.4% 製品：約0.1%
規模/1案件あたり	数百万円～数十億円/件
人数/１案件あたり	数名～百数十名/案件
年齢構成	20代：29%　40代　：27% 30代：26%　50歳以上：18%
新卒中途割合	新卒：67%　中途33%

産業システム開発第１部	産業ビジネス第１本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第２部	産業ビジネス第２本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第３部	産業ビジネス第３本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第４部	産業ビジネス第１本部、第５本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第５部	産業ビジネス第５本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第６部	産業ビジネス第５本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第７部	産業ビジネス第１本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第８部	産業ビジネス第１本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
産業システム開発第９部	産業ビジネス第３本部の営業部を中心とした産業ソリューション事業グループのシステム開発全般 営業技術支援、提案/構築、プロジェクト組成、開発SI推進
アドバンストテクノロジー推進部	データマネジメント、データプラットフォームの技術支援、EIMANAGER推進 クラウド/アーキテクト支援、ニア/オフショア推進、品質活動

産業ビジネス開発第１本部の特徴・注力ポイント

特徴



幅広い業界のシステム開発を担当

航空、総合商社、製薬、小売、運輸、鉄鋼、鉄道、製造など
約150社の幅広い顧客の重要システムを開発しています。



「強み」を活かした開発

クラウドネイティブ、モダンアプリケーション開発、データマネジメントなどの領域を
「強み」としています。
CTC社内でもそれらの領域の開発をリードする本部です。

注力ポイント



AI活用による開発力の底上げ

AI活用を前提としたシステム設計や、生成AI・LLM基盤（API/OSS）の活用、
AIエージェント連携など、最新のAI技術を取り入れた開発にも積極的に取り組んでいます。



エンジニア個々の”技”の磨き上げ

先端技術分野の研修受講の推進や、実案件でPM/PLを育成しています。
また本部横断での品質向上チームによって品質力の底上げも行っています。

産業ビジネス開発第１本部で得られる経験／目指せるキャリア

CTC Challenging Tomorrow's Changes

スキルに合わせてステップアップ

はじめはこれまでのキャリアやスキルを活かして開発メンバーやサブリーダーをご担当いただき、 CTCでの開発業務に慣れてきたらTL/PL/PMにステップアップしていくことが可能です。
またマネジメント以外のキャリアパスがある複線型人事制度があり、ITアーキテクトなどのスペシャリスト職を目指すこともできます。

幅広いお客様の案件

本部内では約150社の顧客を担当しています。
業界の幅も広く航空、総合商社、製薬、小売、運輸、鉄鋼、鉄道、製造など様々です。
また現行ビジネスの維持だけでなく、新たな取り組みにも挑戦し、中長期の目線でお客様と共にビジネスを構築していきます。

新たな挑戦をし続けるエンジニアへ

大規模PJの経験

業界大手のお客様に向けた大規模PJが多数あり、大規模PJの推進ノウハウ（PM/PL/アーキテクト）やQCD（品質・コスト・納期）管理についても実践的な経験を積めます。

最新テクノロジーの習得

AI駆動開発、クラウドネイティブ、モダンアプリケーション開発、データマネジメントなどの最新テクノロジーの案件が多数あります。
また先端技術の研修プログラムも充実しており、新しい分野へ積極的にチャレンジできる環境が整っています。

産業ビジネス開発第１本部で働くキャリア入社者の声

＜アンケート回答＞CTCの魅力は？

挑戦・成長できる

- ✓ 安心して挑戦できる
- ✓ 新しい挑戦をさせてくれる雰囲気
- ✓ やりたい案件に対して手を挙げれば優先的に考慮してくれる
- ✓ 社内の勉強会が多く、技術のキャッチアップがしやすい
- ✓ 業務外の研修に参加しやすく、自己学習できる環境

人間関係がいい

- ✓ 上司・先輩・同僚が気さくで話しやすい
- ✓ 人間味があり、コミュニケーションが取りやすい人が多い
- ✓ 雰囲気が柔らかいため、ひとまず相談しやすい
- ✓ リスペクトできる上司や同僚が絶対いる
- ✓ 中途入社でもすぐに溶け込めた

安定・安心して働ける

- ✓ 給料がよい
- ✓ 金銭面・福利厚生が充実している
- ✓ 安心して長く働ける環境
- ✓ 伊藤忠グループ間で協力できるメリットがある

※アンケート概要
2021年度～2025年度にキャリア入社した28名を対象に2025年12月に実施したアンケート結果です。